

日高市立高萩小学校だより

はぎっこ

目指す児童像



ふるさとを愛し、
生きていく力を育む
萩っ子

令和7年度11月号
校長 原 政幸

笑顔あふれる運動会 熱い思いで 心を一つにつき進め

一日順延となり、10月12日（日）に、秋晴れの中、令和7年度 運動会を実施いたしました。今年の運動会は、3年ぶりに高萩中学校の運動場で行いました。高萩小の子ども達に広い運動場で、力いっぱい、伸び伸びと競技や演技をしてほしいと願い実施しました。子ども達は練習の成果を発揮し、一人一人が熱い思いを持って笑顔あふれる運動会を作り上げてくれました。

1・2年生の「はぎっ子パワーで笑い飛ばせ！ファンキーはぎっ子ルーキーズ！」は、6色の旗が、きれのあるダンスとともにため息、リズムに合わせて踊っていました。きびきびとした動きを笑顔で踊る1・2年生は、まさに「はぎっ子ルーキーズ」でした。3・4年生の高萩ソーラン「さあ始めよう、漕ぎ出す時だ！！」は、黒い法被とはちまきの姿りりしく、児童一人一人が櫓を漕いだり、綱を引いたりする振り付けの意味をよく理解して表現していたので、櫓や綱や網、ニシンなどが目に見えるようでした。5・6年生は「自分革命～魅せろ本気、生み出せ絆～」に挑みました。一人技から少しずつ人数が増えていく技の数々、仲間を支えること、支えられること。真剣な体操のなかで5・6年生の絆は一層強まったと思います。引き締まった表情で技を完成させていくひたむきな姿に高萩小学校を支える頼もしい高学年の姿を見ました。

また、赤群、青群、黄群それぞれの応援は、群ごとの特徴、持ち味がよく出ていました。応援団長を中心に1年生から6年生までが心を一つにして応援できるよう良く工夫されていたと思います。各学年の団体競技では、敗れて悔しいが、相手を称える拍手を送る姿もたくさんありました。黄群の優勝という結果でしたが、閉会式が終わり、群ごとにまとめを行い解団式をしているそれぞれの群の子ども達を見ていて、爽やかな気持ちになりました。高萩小学校の子どもたちの素晴らしさを実感しました。

今年の運動会を成功できたことには、高萩中学校の協力が大きかったです。1・2年生の椅子は、10日の放課後に、中3の生徒達が中学校に運ってくれました。当日も早朝から陸上部、吹奏楽部、女子バスケットボール部の生徒達が準備や用具係、児童係として献身的に働いてくれました。お陰様で、運動会の運営がたいへんスムーズでした。「気は優しく、力持ち」その姿は頼もしく輝いていました。また、高萩中学校には、練習の段階から運動場を使わせてもらったり、用具を置かせてもらったり、様々な場面で協力していただきました。小中一貫教育校としての行事の在り方を示せたと思います。ありがとうございました。

地域の皆様をはじめ、保護者の皆様には、早朝より子ども達への声援、ご協力いただき感謝申し上げます。またPTA役員さん、保護者の方々には、準備、係の仕事、片付けなど多大なご協力をいただきまして本当にありがとうございました。

高萩小ホームページもご覧ください。

<http://www.hidaka.ed.jp/tkh-es/top.htm> または『日高市立高萩小』で検索をしてください。